

MINAMI AIZU

広報
みなみあいづ

2022
11
No.200

祝

創刊 200 号

ありがとうと希望を胸に

広報みなみあいづ

創刊 200 号

これからも皆さんと町の「表情」
を届けられる広報紙を目指して

創刊から16年

200号を迎える

平成18年3月に4町村が合併し誕生した南会津町。新しい町制が施行されてから約1か月後の4月に「広報みなみあいづ」は創刊されました。それから16年。皆さんの暮らしとともに歩み続けて、本号で200号を迎えることができました。

これまでの広報紙を振り返ると、町の施策や話題、役場からのお知らせなど様々な情報をお届けしてきました。そのほかにも、皆さまの笑顔や真剣なまなざし、四季が織り成す風景をうかがい知ることができず。

これからも親しみやすく、伝わりやすい広報紙を目指してまいりますので、皆様のご協力とご愛読をよろしくお願いいたします。

広報バックナンバー

これまでの広報紙はホームページよりご覧いただけます。

ホームページは
コチラから▶



【問合せ】

総合政策課 広報情報係
電話 0241-62-6210



ゆうひ 渡部雄飛さん(横町)



3号
平成18年6月号

◆3号のわが家のアイドルからのご紹介！



つばさ 脇坂翼早さん(和泉田)

就学時前のお子さんを紹介する「我が家のアイドル」で登場した脇坂さんも、現在は16歳の高校2年生。大学進学に向けて勉学に励んでいる様子。



父・齊弘さんからのメッセージ
自分の思うように素直に、色んなことに挑戦し、自分の人生を歩んでほしいと思います。

表紙で振り返る広報みなみあいづ



創刊号
平成18年4月発行

記念すべき創刊号。表紙は本庁舎での開庁式で、関係者による庁舎看板除幕式とテープカットが行われている様子。



44号
平成21年11月11日発行

高野地区から下郷町戸赤地区に至る国道400号田島バイパスの開通式の様子。開通により昭和方面へのアクセスが向上。



63号
平成23年6月8日発行

初めて表紙全体に写真を掲載。また、平成23年は東日本大震災が発生した年。紙面には、復興に向けた力強いメッセージが。



91号
平成25年10月9日発行

927点の応募の中から選ばれた南会津町観光大使の「んだべえ」が誕生。特集では、プロフィールや独占インタビューを掲載。



97号
平成26年4月9日発行

全ページ完全フルカラーに。たくさんの写真や、図や表を取り入れ掲載することで見やすい紙面に。



121号
平成28年4月13日発行

合併10年記念号。表紙は、合併10年を記念して作られた町民の歌を合唱する特設合唱団の皆さん。

広報に掲載されたあの人は今



2号
平成18年5月号

◆記念すべき初特集「何か追い求める子どもたち」から2人をご紹介します！



さおり
五十嵐沙織さん (多々石)

当時、中学1年生だった五十嵐さんは6年生の時に県書きぞめ展大賞を受賞。書道を通して礼節や忍耐力、集中力などを身につけることができ、今もその経験が生きていると話します。現在は、2児の母として子育てに奮闘中！



当時、小学1年生で空手の和道会日本大会で優勝。その他の大会でも好成績を収めた渡部さん。今でも1番を獲った時の高揚感は忘れない。今後は、空手の経験を活かして総合格闘技に挑戦したいと語ってくれました。



南会津町人事行政運営の状況を公表します

「南会津町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の任免・給与状況、勤務条件などを公表します。

1 職員の任免および職員数に関する状況 (令和4年4月1日現在)

▶ 採用・退職職員数

職 種	採用職員数 (令和4年4月1日)	退職職員数 (令和3年度)	増 減
一般行政職	9人	9人	—
保 育 士	1人	1人	—
保 健 師	0人	2人	▲2人
技 師	—	—	—
技能労務職	0人	1人	▲1人
合 計	10人	13人	▲3人

▶ 一般行政職の級別職員数

階 級	主な役職	職員数	構成比
1 級	主事	30人	16.8%
2 級	副主査	24人	13.4%
3 級	係長、主査	69人	38.5%
4 級	課長補佐、主任主査	30人	16.8%
5 級	課長、主幹、事務局長	21人	11.7%
6 級	参事、支所長、課長	5人	2.8%
合 計		179人	100%

※町の給与条例に基づく職員数を記載しています。

▶ 部門別職員数

部 門	職員数		増 減	
	令和3年度	令和4年度		
一 般 行政職	議 会	3人	3人	—
	総 務	58人	58人	—
	税 務	13人	12人	▲1人
	民 生	32人	33人	1人
	衛 生	23人	18人	▲5人
	農林水産	30人	28人	▲2人
	商 工	17人	17人	—
	土 木	19人	17人	▲2人
	小 計	195人	186人	▲9人
	特 別 行政職	教 育	32人	31人
小 計		32人	31人	▲1人
公 営 企業等	水 道	4人	8人	4人
	下 水 道	2人	4人	2人
	そ の 他	9人	9人	—
	小 計	15人	21人	6人
合 計	242人	238人	▲4人	

※国の定員管理調査に基づく職員数を記載しています。

「その他」に該当する職員は、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険各事業に従事する職員です。

2 職員の給与に関する状況 (令和4年4月1日現在)

▶ 職員人件費 (令和3年度一般会計決算)

住民基本台帳人口	歳出総額 (A)	うち人件費 (B)	人件费率 (B/A)
14,317人	138億6,795万8千円	21億5,389万5千円	15.5%

※人件費には、特別職に支給される給与と報酬を含みます。

▶ 職員給与費 (令和3年度一般会計決算)

職員数 (A)	給与費				1人あたりの給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	合計額 (B)	
227人	7億6,927万9千円	1億4,085万5千円	3億315万9千円	12億1,328万7千円	534万円5千円

※部門別職員数の一般行政職・特別行政職の合計を記載しています。職員手当には、退職手当・児童手当を含みません。

▶ 一般行政職の平均給料月額・平均給与月額・平均年齢

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	302,554円	378,648円	42.3歳

※平均給与月額は、国の給与実態調査に基づき、給料と職員手当の合計額から平均月額を算出したものです。

▶ 一般行政職の初任給と経験年数別・学歴別平均給料月額

区 分	学 歴	初任給	3年以上5年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	186,500円	211,900円	282,000円	315,600円	345,200円
	高校卒	153,900円	171,700円	244,200円	281,200円	317,200円

▶ 職員手当

手当の内容	町職員		国家公務員		手当の内容	金額	
	期末	勤勉	期末	勤勉		特殊勤務	5,000円/回
年2回支給	年間2.35月分	年間1.9月分	年間2.4月分	年間1.9月分	時間外勤務	38万5千円/人(令和3年度実績)	
退職	自己都合	定年・勸奨	自己都合	定年・勸奨	扶養	配偶者・父母等	6,500円/月
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	同左			子	10,000円/月
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分					
勤続35年	39.7575月分	47.709月分					
最高限度	47.709月分	47.709月分					
住居					通勤	25万9千円/人(令和3年度実績)	
通勤					管理職	14万9千円/人(令和3年度実績)	
管理職						38万9千円/人(令和3年度実績)	

3 特別職の報酬等に関する状況 (令和4年4月1日現在)

▶ 三役

役職	給料月額	期末手当
町長	795,000円	年間3.2月分
副町長	636,000円	
教育長	596,000円	

▶ 議会

役職	報酬月額	期末手当
議長	324,000円	年間3.2月分
副議長	253,000円	
常任委員長	238,000円	
議員	230,000円	

4 職員の勤務時間、勤務条件、服務に関する状況

▶ 職員の勤務時間と有給休暇の取得状況 (有給休暇平均取得日数は、令和3年1月1日から令和3年12月31日まで)

勤務時間(1週間)	勤務時間(1日)	休憩時間	有給休暇平均取得日数
38時間45分	7時間45分(午前8時30分～午後5時15分)	正午～午後1時	12.8日(消化率33.4%)

▶ 職員の休暇 (令和3年度)

育児休業取得職員	介護休業取得職員
11人(男性1人を含む)	なし

▶ 休暇制度

種類	年次	主な特別休暇						
		結婚	産前産後	妻の出産	ボランティア	子の看護	忌引	夏季
日数	20日	7日以内	産前8週 産後8週	2日以内	5日以内	5日以内 (1人あたり)	1～10日 (続柄による)	5日以内

▶ 服務状況 (令和3年度)

営利企業等従事許可	他の団体への専従事務	職務専念義務免除(健診受診・免許更新など)
なし	なし	200件

5 職員の研修、勤務成績の評定に関する状況

▶ 研修会の開催 (令和3年度)

件数	参加職員数
24件	95人

▶ 人事評価実施状況 (令和3年度)

対象職員数	実施済	未実施
240人	224人(93.4%)	16人(6.6%)

※ 未実施の理由は、育児休業や病気休暇など

6 職員の福祉と利益の保護に関する状況

▶ 健康増進対策 (令和3年度)

種類	受診職員数
生活習慣病健診	173人
人間ドック	49人
その他の検診	70人

7 職員の分限、懲戒処分に関する状況

▶ 分限処分者数、懲戒処分者数 (令和3年度)

分限処分者					懲戒処分者				
免職	休職	降任	降格	合計	免職	停職	減給	戒告	合計
-	2人	-	-	2人	-	-	-	-	-

8 その他の状況

▶ その他 (令和3年度)

勤務条件に関する措置の要求	なし
不利益処分に関する不服申し立て	なし
公務災害の発生	なし

【問合せ】

総務課 総務係 電話 0241-62-6100

令和4年度消防団検閲式

消防団功労者表彰

10月23日、町消防団の検閲式が国道121号中町地内と御蔵入交流館で行われ、団員約250人が参加しました。

国道では、来賓や地域住民が見守る中、閲団や通常点検、機械器具点検、分列行進が行われ、団員たちは日ごろの訓練の成果を披露しました。

御蔵入交流館駐車場では、第2支団から選抜された精鋭による小隊訓練が披露され、指揮者の号令に合わせて、団員たちが規律正しく、縦隊や横隊の方向変換、そして隊形の変換などを行いました。また、表彰式では消防活動での功労や功績をたたえ、本部長や各団員に表彰状などが贈られました。



執行委員長を務めた
星慶一団長



中町地内から御蔵入交流館までの分列行進の様子

令和4年度消防団功労者表彰の対象団員は、次のとおりです。

生存者叙勲・藍綬褒章

▼瑞宝単光章

星 敏之

▼藍綬褒章

平野 睦夫

消防庁長官表彰

▼永年勤続功労章

大山 純

▼1号銀杯

川井 功、広野 孝、

星 勝明、大山 芳勝、

馬場 芳男

▼2号銀杯

湯田 成人、星 直哉、

松田 剛、湯田 健、

星 敦、渡部 和記

日本消防協会会長表彰

▼功績章

平野 睦夫

▼精績章

塩生 浩明、湯田 元文、

大山 純

▼勤続章

星 良明、大桃 一浩、

室井 健弘、大竹 正一、

町島 隆夫、長堀 健一、

星 正行、堀金 満

福島県知事表彰

▼功績章

佐藤 洋一

▼精勤章

福島県消防協会定例表彰

▼功績章

大桃 一浩、五十嵐 哲、

高山 武光、芳賀 伸一

▼精勤章

阿久津光久、平野 知則、

林 明宏、阿久津元一、

河原田庄佐、平野 和義

▼永年勤続章

湯田 直人、室井 康徳、

河原田宗興、河原田健一、

佐藤 隆士、大桃 悟

▼親子等消防表彰

塩生 浩明、塩生 和也、

山越 一幸、山越 隼人、

高倉昇之介、高倉 駿平、

芳賀 進、芳賀 進一





▼退職団員感謝状

堀金 満
 平野 信行、湯田 雄市、
 塩生 浩明、渡部 栄次、
 川井 功、星 英夫、
 室井 恒三、松田 剛、
 湯田 健、赤井 一登、
 広野 孝、渡部 浩治、
 渡部圭一郎、芳賀 進、
 星 勝明、大山 芳勝、
 湯田 秋彦、星 欣一、
 星 恵一、山内 敬、
 平野 恒広、平野 芳和、
 馬場 芳男

福島県消防協会南会津支部長表彰

▼功績章

室井 健弘、室井 夏雄、
 猪俣 秀規、渡部 嘉一、
 芳賀 則男、阿久津文稔、
 伊奈野進一、馬場 保、



検閲式では総指揮者を務めた
 平野睦夫副団長

▼優良章

齋藤 成、馬場 信行

▼勤続章

荒川 裕也、河原田 慎

小椋 恵司、渡部 正博、
 馬場 裕輝、渡部 元紀、
 室井 貴行、皆川 広明、
 室井 佑太、渡部 雄太、
 渡部 高志、星 裕幸、
 湯田 浩和、川井 健史、
 室井 直人、湯田 大樹、
 杉原 俊章、星 和宏、
 榎原 明、阿久津将大、
 湯田 純、伊藤 宏記、
 山越 貴幸、星 恵介、
 奥山 展行、大竹 翔太、
 星 貴晴、芳賀 一成、
 星 勝大、馬場 善長、
 馬場 一浩、山内 紀之、
 馬場 相任、渡部 雄己、
 齋藤 伸樹、近藤 利純、
 渡部 吉長、五十嵐貴次

南会津地方纏まとい会表彰

▼優良章

大竹 伸彦、湯田 真

渡部 哲明、星 孝幸、
 山田 佳幸、芳賀沼勇太、
 大竹厚太郎、渡部 友一、
 馬場 誠二、赤塚 泰弘、
 馬場 雅弘、馬場 大介、
 平野 智之、星 哲康、
 酒井 三郎、馬場 秀樹、
 梁取 建太、岩淵 隆志、
 星 拓朗、佐藤 光

南会津町消防団長表彰

▼功績章

室井 良介、柴崎 一成、
 渡部慎太郎、室井 宏文、
 湯田 拓巳、室井 大樹、
 渡部 拓也、君島 達哉、
 弓田 将也、芳賀 一成、
 星 勝大、湯田 貴光、
 阿久津祐樹、武田 玄治、
 馬場 彬、羽染 大輔、
 森 悠、酒井 俊介、
 近藤 充

南会津町長・南会津町消防団長表彰

▼15年間無火災

第1支団第2分団第4部

(金井沢)

第1支団秋季非常招集訓練

10月9日、それぞれの会場で標記訓練が行われ、団員相互が連携して的確かつ迅速な訓練が行われました。



栗生沢地区



塩江地区



滝原地区

▼10年間無火災

第1支団第3分団第1部

(中荒井)

第2支団第3分団第8部

(界・虻の宮・小野島)

▼5年間無火災

第1支団第2分団第3部

(福米沢)

第2支団第1分団第7部

(高杖原)

第2支団第3分団第3部

(上山口・中山口・下山口)

information

03

電力・ガス・食料品等価格 高騰緊急支援給付金について



町では、電力・ガス・食料品等価格高騰への緊急支援として、住民税非課税世帯へ給付金を支給いたします。

対象となる世帯には、給付内容や確認事項が記載された確認書が届きますので、お手続きください。

【対象世帯】

令和4年9月30日時点で、南会津町に住民登録があり、世帯全員の令和4年度の住民税が非課税の世帯であること。

※住民税が課税されている方の扶養親族として認定されている方だけで構成されている世帯は対

象外です。

※住民税が課税となる所得があるにもかかわらず、未申告により非課税となっている方がいる世帯は対象外です。

【支給額】

1世帯5万円

【支給手続き】

対象となる世帯には町から確認書類を郵送しますので、必要事項をご記入いただき町に提出(返送)してください。

確認書類送付時期

令和4年12月上旬を予定しています。
※その他、内容につきましては内容が決まり次第お知らせします。

【申込み・問合せ】

税務課 町税係 電話 0241-62-6110

information

04

デジタル絵本貸出開始 のお知らせ



「コロナ禍で図書館に行けない子どもたち」、「新型コロナウイルス感染症により自宅療養となった子どもたち」のストレス軽減。

また、「読書離れが顕著である子どもたち」に読書に触れてもらう機会の創出や「読むことが苦手な子どもたち」への学習する機会の創出を目的に、デジタル絵本の貸出を開始しました。

【デジタル絵本について】

タブレット端末で見ることのできる音声付の絵本のこと。ページをめくるように画面を切り替えて

読んだり、ナレーションを聞いたりして楽しむことができます。

【貸出期間】

最大14日間

【貸出料金】

無料

【貸出品】

① デジタル絵本1台
(タブレット端末)

② 充電器

利用方法

本庁健康福祉課又は各総合支所町民課にお申込みください。

【申込み・問合せ】

健康福祉課 子育て支援係 電話 0241-62-6170
館岩総合支所 町民課 住民係 電話 0241-78-3325
伊南総合支所 町民課 住民係 電話 0241-76-7713
南郷総合支所 町民課 住民係 電話 0241-72-2224

借金の無料相談会を 開催します

財務省福島財務事務所では、借金にお悩みの方へアドバイスを行い、場合によって弁護士などの専門家に引継ぎを行う無料相談会を開催します。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

相談を希望される方は、事前予約が必要です。お早めにお申し込みください。

開催日 12月20日(火)
時間 午後1時～午後4時
会場 会津地方振興局
1階 会議室
(会津若松市追手町7-5)
申込み 福島財務事務所 理財課
電話 024-533-0064



財務省
福島財務事務所



福島県最低賃金が 改定されました

福島県最低賃金が、令和4年10月6日(木)から改定されました。

最低賃金制度は、常用・臨時・パート・タイマー・アルバイトなどの働き方や年齢などにかかわらず、県内すべての労働者に適用されます。

使用者は、労働者に最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

福島県最低賃金額
858円(30円引き上げ)

問合せ 福島労働局 賃金室
電話 024-536-4604



最低賃金制度
特設サイト



「うちのSDGs」を募集します

「生ごみ小さく切ったり潰して出す」「生ごみは水を切るか乾燥させごみに出す」「Tシャツ等古着を小さく切り、台所で油の処理や拭き掃除に使う」など皆さんが行っているSDGsを募集します。皆さんの小さな行動が地球を守ります。家庭や仕事場、畑等で実施しているあなたのSDGsを教えてください。

申込み 環境水道課 環境衛生係
電話 0241-62-6140

福島県環境アプリを ご活用ください

県では「福島県環境アプリ」を運用しています。マイバックの活用など、日々エコアクションを実践することでポイントがたまり、県産品やエコグッズが当たる抽選に参加することができます。

また、居住地の「ごみ分別辞典」や「ごみ収集カレンダー」を確認できる便利な機能も有しています。

この機会にアプリをダウンロードし、エコライフを実践しませんか。

問合せ 福島県一般廃棄物課
電話 024-521-7249



ダウンロードは
コチラ



自筆証書遺言書保管制度 説明会を開催します

自筆証書遺言書保管制度は、作成された遺言書を法務局が保管する制度です。

当制度の説明会を福島地方法務局各支局で開催しますので、ご利用ください。参加は無料ですが、事前予約が必要です。なお、田島出張所での開催はありませんので、ご注意ください。

開催日 11月25日(金)、12月23日(金)
1月24日(火)、2月20日(月)

時間 午前10時～午前11時
会場 会津若松支局や白河市局など
県内福島地方法務局各支局
申込み 福島地方法務局 供託課
電話 024-534-1971



法務省
制度紹介ページ



南会津町消費生活相談窓口 の設置について

町では、消費生活に関する悩みや相談を受付ける窓口を設置しました。高齢者などの詐欺被害が増加している中で、消費生活に関する悩みを身近なところで安心して相談できるようにしたものです。

専門の相談員を1名配置し、多様化する消費者トラブルの解決に向けた助言や指導などを行います。

ぜひご利用ください。

電話 0241-62-5054
受付時間 午前9時～午後4時
月～金(祝祭日を除く)

その他 秘密は厳守します
問合せ 住民生活課 消防交通係



今年度から成人男性向け公民館講座として「できる男の新常識講座」を開講しました。身体づくり、料理、衣服のアイロンがけの3つのテーマについて学びます。

10月は、テレビや雑誌等で活躍する泉崎村出身の料理家・本田よう一さんを講師に招き「家庭に喜ばれるレシピ」をテーマに料理教室を行いました。

作った料理は、豚のしょうが焼き、鮭の照り煮、マカロニサラダの3品。

受講生は料理の楽しさとともに、準備から片付けまでの苦勞を体感し、改めて料理を作ってくれる家族への感謝の気持ちを感じていました。



本田よう一さんから「家事シェア」のアドバイス !!

家事はできる範囲でやって、段々とできることを伸ばしていきましょう。料理は育児や介護が必要になった時に一つの強みになります。作り慣れた料理を少しずつでも増やしていくことが大切です。自分が作った料理を「おいしい」と言われるとうれしいですね。家庭でもぜひ「おいしい」と口に出してください。



受講生の感想

ほぼ料理をしていないが、予想以上に簡単にできたので、家庭でも作っていいと思う。

3種のおかずだけでも慌ただしかった。毎日の妻の食事に改めて感謝します。



当日のレシピはコチラ

【問合せ】

教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
電話 0241-62-5511

地 田島地域区長会と渡部町長の意見交換会
域と町が連携を深めるために

10月4日、御蔵入交流館を会場に、田島地域行政区長の皆さんと町長以下幹部職員とが一堂に会する懇談会が開催されました。

昨年に引き続き2回目の開催となりますが、各行政区長さんからは、複数の行政区に共通する様々な課題が出され、解決策の提案や要望、事業の改善等に関する活発な意見が交わされました。

懇談会の中では、「空き家対策」や「除雪・雪害」、「森林管理」などが課題として挙げられ、関連する事業の説明を行いました。空き家対策では、対象物件の情報提供など引き続きのご協力を各行政区長にお願いしました。

今回頂いた要望等の中身を精査させていただき、優先順位を見極めながら実施を検討していきます。

意見交換の後、教養講座事業として要望いただいた、職員による有害鳥獣の対策に関する講話を開き、町の被害の現状や対策方法の紹介をしました。

地域の声から浮かび上がってきた、地域が抱える課題や現状を共有する貴重な機会となりました。



多岐にわたる意見や要望が挙げられた意見交換会



有害鳥獣の対策に関する講話の様子



しあわせ金婚夫婦表彰式

夫婦で築いたしあわせ家族 地域社会に貢献50年

福島民報社と福島県老人クラブ連合会の主催により、結婚50年の金婚式を迎えられたご夫婦への表彰式が各地域で開催されました。対象のご夫婦21組のうち出席された14組に、丹治隆 福島民報社南会津支局長から表彰状と記念品を贈呈が行われました。今から50年前を振り返ると、沖縄の返還や札幌オリンピックの開催など、高度経済成長、そして戦争の傷跡が残る混乱期でした。渡部町長は「今日の日を思い出の1ページに加えて、これからもお互いを敬い、助け合い、2人で手を携えてお元気に過ごしてください」とお祝いの言葉を贈りました。昭和、平成、令和の時代を共に歩まれ、金婚式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。



舘岩・伊南・南郷地域（南郷総合センター）



田島地域（役場本庁舎）



ランニング本塁打を放つ星雅選手（1回戦）

若 第16回市町村対抗福島県軟式野球大会
き力が躍動！

9月10日から開催された標記大会で、南会津町が8年ぶりのベスト16に輝きました。10月17日の1回戦は大熊町と対戦し8-0のコールド勝ちで快勝。翌週に行われた2回戦では、熱戦を制し4-1で喜多方市に勝利。また翌週の3回戦は、白河市相手に食らいつくもあと一步届かず、4-5のわずか1点差で惨敗。

監督・選手たちは、来年こそ優勝目指しますと次年度開催時に向けて意気込んでいました。



先発して1失点に抑えた猪股大樹選手（2回戦）



2点本塁打を放つ湯田秀和選手（3回戦）

東 102東武鉄道すごろくの旅 京で南会津をピーアール

10月2日、田島高校の生徒5名が、東京スカイツリータウンで開催された東武鉄道創立125周年&東京スカイツリータウン10周年「102東武鉄道すごろくの旅」に参加しました。

東京スカイツリーを見上げる特設ステージにおいて、高校や南会津町、総合的な探究の時間を活用して取り組む「南会津学」で開発した発酵新商品などについてPRしました。その後は、イベント会場内のブースに移動し、地元産の甘酒やヨーグルト、トマトを使用したカップスイーツ、町商工観光課が提供したゆるキャラ「んだべえ」クリアファイルとステッカーなどを配布しました。

来場したお客様からは、「とても美味しかった」「南会津に行きたくなった」など、たくさんの温かいお言葉をいただきました。

9月30日には、イベントに先駆けて田島高校生4名が、トマトを使用したカップスイーツづくりにご協力いただいた会津アストリアホテルの鈴木昭弘営業部長とともに、渡部町長を表敬訪問しています。



特設ステージで南会津町を宣伝



50個用意したスイーツは15分で完配



35人が出席した除幕式の様子

標 ぶなっこ遊歩道に標高碑を設置 高は1,121m

駒止湿原周囲の針生共有林（通称：針生駒止の森）に整備されたぶなっこ遊歩道。その入口に標高碑が設置され、除幕式が行われました。標高碑は、（一般）福島県測量設計業協会（会長：(株)皆川測量皆川雅文社長）によって寄贈されました。皆川会長は「標高と動植物の特性の関係を実感するとともに、測量の大切さも感じてほしい」とあいさつされました。

農 全国農業共済組合連合会から感謝状の授与 業者の収入保険への加入を促進

令和2年度に町が行った「農業保険加入促進事業」が、農業経営収入保険の加入促進に貢献したとして、全国農業共済組合連合会から町へ感謝状が授与されました。農業経営収入保険は、自然災害や、感染症拡大の影響などで農産物価格が下落した際に、農業収入の減少分に対して補填を受けることができる制度で、町では保険加入に必要な費用の一部を支援しました。



猪股一徳福島県農業共済組合副組合長が授与のため来庁

子 新たな広聴事業「動く町長室」 育て世代の意見を町政に活かす

9月1日には田島保育園、9月29日にはびわのかげ子育て支援センターにて、町長による新たな広聴事業「動く町長室」を開催。町と子育て世代とが町政に関する率直な意見交換ができ、有意義な機会となりました。子どもの遊び場や医療の充実など、子育て世代ならではの意見が数多く出され、今後の町政や具体的な施策の立案に活かされます。



びわのかげ子育て支援センターでの意見交換



セレモニーに参加した佐藤副町長㊦

奥 「MIO no SATO 奥会津」で町をPR 会津の魅力を発信

9月21日から3日間、東北電力(株)福島支店が主催する「MIO no SATO 奥会津」が仙台市青葉区の東北電力グリーンプラザで開催されました。

イベントでは、本町を含む7町村（只見町・檜枝岐村・三島町・金山町・昭和村・柳津町）が参加し各種特産品の販売やアロマスプレーづくりなどの体験コーナーが実施されました。

次 第44回少年の主張福島県大会 世代を担う子どもたちの思い

9月22日、御蔵入交流館文化ホールにて、標記大会が開催され、県内から選考された16名の発表が行われました。

本町からは、田島中学校3年生の星このかさん(西町)と、杉原夢乃さん(金井沢)の2名が選出され、表現力豊かに素直な思いを堂々と発表しました。審査の結果、2人は優秀賞に輝きました。



杉原夢乃さん㊦、星このかさん㊦



迫力が増すようアレンジした「猿飛」を演奏

庄 日本太鼓ジュニアコンクール福島県支部大会 巻の演奏で大会2連覇

9月25日、標記大会が須賀川市文化センターで開催され、会津田島太鼓「狐ノ刃」が昨年に続き優勝し、来年3月18日に金沢市で開催される全国大会に出場します。

メンバーの阿久津桜花さん(糸沢)は、「努力が実り県大会を2連覇することができてとても嬉しいです。全打入魂で練習に励み、東北・全国大会でも優勝目指して頑張ります。」と意気込んでいました。



令和4年度びわのかけ陸上競技大会

ワー全開！全力疾走！

9月25日、32回目の開催を迎えた標記大会に、南会津郡内に居住する年長児から70歳代までのアスリートが集結。トラック競技とフィールド競技15種目79クラスに分かれ、熱戦が繰り広げられました。

今年はトラック競技3種目3クラスとフィールド競技2種目3クラスで4つずつの大会新記録が出るなど、競技力の高さが感じられた大会となりました。



秋晴れの下全速力（中学男子 100 m）



町内外から訪れた約 80 人が日本酒の魅力を堪能



南会津の秋を味わう会

本酒と秋の味覚に舌鼓

日本酒の日の10月1日に地酒で乾杯！プロジェクトによる「南会津の秋を味わう会」が丸山館で開催されました。福島県酒造組合特別顧問／福島県日本酒アドバイザーの鈴木賢二さんによる日本酒セミナーでは、南会津町の酒造りのレベルの高さや日本酒に合うペアリング料理などについて説明いただき、セミナー終了後には、町内4蔵元の日本酒の試飲も行われました。

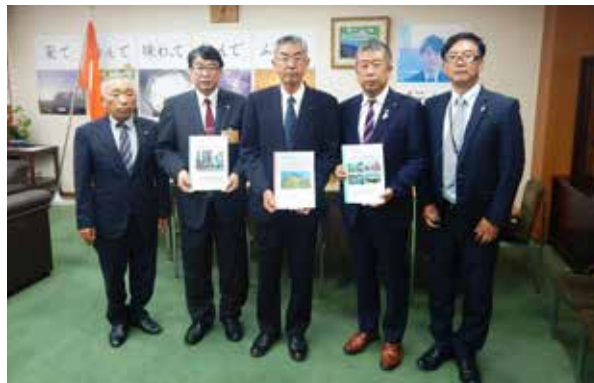


道路整備促進期成同盟会3団体 要望書提出

県道3路線の改良整備を

10月3日、沿道自治体で構成する「道路整備促進期成同盟会」3団体は、栃木西部・会津南道路と県道栗山館岩線(南会津町・日光市)、県道黒磯田島線(南会津町・那須塩原市)の改良整備を求め、福島県庁内関係機関に要望書を手渡しました。

今後も「ひと・もの・いのちをつなぐ道路」の改良整備に向けて、粘り強く要望活動を展開していきます。



左から室井議長、渡部町長、井出副知事



八十里越街道の工事現場見学の様子



八十里越工事現場見学と三条市を巡る旅

島と新潟をつなぐ新たな道

10月1、2日に、新潟県三条市と南会津郡を結ぶ国道289号(八十里越街道)の工事現場と三条市内の見学ツアーが開催されました。工事現場では、4年後の開通に向けた工事の状況などの説明を受けるとともに、三条市内ではキャンプ道具の専門店や、金属加工ならではの金物店を巡りました。参加者からは開通したら行きたいといった声が多くあり、今後の交流促進が期待されます。

女性向け体幹トレーニング教室 女性の美と健康をサポート

9月1日から全5回コースのトレーニング教室では、フィットネスインストラクターの清見理枝氏をお迎えして、町内の30代～70代の女性25名が体幹を鍛えるためのストレッチや筋トレに汗を流しました。

参加者の皆さんは、「柔軟性と筋肉がついた」「姿勢が良くなり立ち姿や歩く姿に自信が持てるようになった」などの喜びの声が聞こえました。



心身の健やかさを育む参加者の皆さん



2日間で50名以上の方が参加

蔵元さんと一緒に愉しむ「日本酒の会」 蔵の魅力を広く発信

10月7、8日に、南会津蔵の会と株式会社八芳園の共催による蔵元さんと一緒に愉しむ「日本酒の会」が、八芳園（東京都港区）にて開催されました。町内4蔵元や八芳園料理長のお話を伺いながら、町内の日本酒と南会津町産の食材を使用したコース料理を愉しむイベントで、本町の日本酒をPR。イベント終了後にはたくさんの方が日本酒を購入されました。

アルメニア文化交流デー2022コンサート アルメニア文化を楽しもう

10月10日、ドゥドゥック奏者の樽見ヤスタカさん、ピアニストの平間さと子さんをお迎えし、アルメニア文化を紹介するコンサートを御蔵入交流館で開催しました。ドゥドゥックとは、アルメニア共和国の伝統楽器で、アプリコット(杏)の木から作られ、世界最古のリード楽器ともされています。会場には、その独特な柔らかな音色とピアノの合奏が響き渡っていました。



照明とも相まって幻想的な雰囲気



保全活動に参加した皆さん

アズビル(株)とひめさゆり保全活動を実施 美しい未来のために

10月8日、南郷スキー場ゲレンデ内において、町と環境保護活動協定を締結しているアズビル(株)グループの社員とその家族15名との合同で、草刈り作業とひめさゆりの種まきを行いました。平成23年度に協定締結後、毎年春と秋に活動を行っていましたが、ここ数年は現地活動を自粛していました。今回は参加者を福島県内に限定して実施することができました。

い

第15回 町長杯婦人バレーボール大会 きいき はつらつ ときめいて!

10月11日、田島体育館において「第15回南会津町長杯婦人バレーボール大会」が3年ぶりに開催され、町内4チームの参加がありました。試合中は、笑顔の絶えない皆さんの活気あふれるプレーで大変盛り上がりしました。

優勝：川島チーム 準優勝：レインボーチーム
第3位：ラッキーチーム・スマイルチーム



優勝した川島チームの皆さん



最後までベストを尽くしてゴールするランナー

4

第37回ゴーマン杯 28人が秋の館岩路を駆ける

10月16日、第37回ゴーマン杯南会津町ふるさと健康マラソン大会」が行われました。秋晴れの館岩路を、428人のランナーがゴールを目指し駆け抜けました。

沿道からは、地元の人たちがあたたかいエールを送りランナーを応援していました。参加したランナーは、全員が完走することができました。更に、大会新記録が4つも生まれるなど盛り上がりを見せました。

新

第14回南会津新そばまつり そば薫る季節

10月9、10日の両日、第14回南会津新そばまつりが、御蔵入交流館で開催され、新そばを求め多くの来場者で賑わいました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催。町内外の4団体が香り豊かな新そばを打ち、販売しました。

また、きのこけんちん汁や郷土食しんごろう、地元野菜などの物産を販売する楽市も同時開催しました。



新そばを前に多くを笑顔が



物語を語るかのような演奏を披露

ビ

會津田島太鼓 南会津公演 ヤッコのヒマツリ2022

10月9日、會津田島太鼓保存会による和太鼓コンサート「白鼓の陽祭り」が御蔵入交流館で新そば祭りと同時開催されました。来場された約300人のお客様の前で、地元の伝承を元に作曲された「ざんざ」をはじめとする全8曲の迫力ある太鼓パフォーマンスが披露されました。

會津田島太鼓保存会は、観光応援隊として町の観光を広く広報するために活動しています。

さ 船橋市立船橋高等学校と協定締結 らなる交流促進に期待

10月17日、町と船橋市立船橋高等学校との町有施設等利用に関する協定締結式が、同校で行われました。

船橋市教育員会の松本淳教育長立ち会いのもと、町長と津田亘彦校長が協定書に署名。同校は30年以上に渡り、夏はサッカー部合宿、冬はスキー実習を本町で実施。これまでの感謝の気持ちを込めて、町有施設を町民料金で利用することができる協定を締結しました。



左から津田亘彦校長、松本淳教育長、渡部町長



寒空の下活動した会員の皆さん

働 シルバー人材センター事業普及啓発促進月間 くという生きがいの場

シルバー人材センターでは、10月を事業普及啓発促進月間、15日を「シルバーの日」とし、地域や行政への感謝の気持ちを表すことと、住民へのPRを目的に、ボランティア活動を実施しています。今年は14日に、20名の会員で河川公園周辺の草取りや清掃などの作業を行いました。これからも健康で生き生きとした高齢期を過ごすことを目標に活動していきます。

力 たのせふるさとまつり を集結させパワーアップ

10月16日、たのせふるさと公園で地域住民による「たのせふるさとまつり」が開催されました。

地域おこし協力隊の茶園さんご夫妻と、芝浦工業大学志村研究室の学生さんの協力のおかげで、3年ぶりの開催となりました。訪れたお客さんは、地元で採れた秋野菜や手作りピザと焼き菓子、ヤマメの塩焼きになめこ汁と、食欲の秋を楽しんでいました。



例年以上の盛り上がりを見せた会場



端材でスプーンの制作に挑戦する子どもたち

南 南会津林業祭 森と木の日 会津の森と木の魅力が大集合！

10月23日、南会津林業祭「森と木の日」がぎとねで開催されました。当日は、木のスプーン造りや端材クラフトが体験できる木工エリア、薪割りや木を使ったニュースポーツが体験できるアクティビティエリア、ユニークな林業機械を展示した森と木の展示エリア、林業関係の用具やDIY向け端材を販売した物販エリアを設け、多くの子どもや林業関係者で賑わいました。



秋の運動会

前号に引き続き9月下旬以降に開催されました、それぞれの保育所・幼稚園での運動会の様

フォトコーナー



びわのかげ保育所



子を本号でも掲載します。会場には、子どもたちの笑顔が溢れていました。

桧沢小学校



素敵な音色を奏でました

10月19日 音楽祭

郡の音楽祭に1～4年生で参加しました。2学期に入って毎日のように「涙そうそう」と「大きな古時計」の曲の練習に、一生懸命取り組んできました。はじめはみんなで合わせるのが難しかったのですが、心を合わせて練習することで、素敵な音色を奏でることができました。会場のみなさんにも喜んでもらえたと思います。

学び舎 スケッチ



町内各学校の日常や、児童・生徒の表情を紹介するコーナーです。学校ごとに毎月一つ旬な情報をお届けします。下記QRコードからも各学校の情報を発信していますので、ご覧ください。



町立学校
ポータルサイト



福島県立
田島高等学校



福島県立
南会津高等学校

館岩小学校



館岩の自然を感じながら

10月16日 ゴーマン杯に参加

3年ぶりに開催された「ゴーマン杯ふるさと健康マラソン」に全校生で参加。約1ヶ月間、体育や休み時間に校庭を走って力をつけてきた子どもたち。当日は澄み渡った青空のもと、沿道のコスモスや色鮮やかに紅葉した木々など館岩の自然を感じながら走りきりました。県内外からも多くの方が参加しており、一緒に走れたことが嬉しかったようです。

荒海小学校



待ちに待った、運動会!

10月8日 運動会

子どもたちが待ちに待った運動会が行われました。スローガンは、「あきらめず 全力で ベストを尽くせ 心一つに荒海魂!」。自己ベストを目指した個人走。心一つに競技した団体競技。荒海小伝統、久しぶりの親子競技。そして、4・5・6年生が力を合わせて運動会の係を行い、子どもたちの笑顔であふれた運動会は盛会に幕を閉じました。

南郷小学校



心を一つに

10月19日 郡小中学校音楽祭

郡の音楽祭に3・4年生が参加しました。曲目は「せいじゃの行進」と「カイト」です。リコーダー奏の「せいじゃの行進」。1曲目だからか、みんなが硬い表情。でも、演奏が始まると、きれいな音色が響きました。器楽演奏の「カイト」は、指揮の動きにのせ、心を一つに演奏。音楽祭では「聴く」楽しさ。目を輝かせながら、他校の演奏を聴いていました。

伊南小学校



実りの秋 田んぼの学校稲刈り

10月13日 たんぼの学校

6月に田植えをしてから5カ月。5・6年生が、田にたくさん実った稲の収穫。地域の皆さんに教えていただきながら鎌を使った稲刈り。初めは、慣れない手つきで四苦八苦していた子どもたちも、徐々にスイスイと稲刈りができるようになりました。この経験を通して、食に対しての関心が高まったり、地域のよさを再確認したりすることができました。

田島第二小学校



表現力を発揮した学習発表会

10月15日 りんどう発表会

1年生は国語で学習した内容の紹介や、様々な体の動かし方を披露。2年生はボディーパーカッションを息を合わせて発表。3年生と4年生は、「翼をください」「シンコペイテッド・クロック」の合奏。5年生は今までの小学校での活動を、6年生は日本の歴史について学習したことを、工夫して発表。緊張しながらも、協力して堂々と発表することができました。

田島小学校



農家さんの仕事に密着！

9月26日 社会科見学

3年生は、社会科の学習「農家の仕事」で、給食に出るトマトを作っている農家さんのビニールハウスを見学に行きました。仕事の内容や工夫、苦勞、愛情をこめて作られていることを知り、これまで以上に感謝の気持ちをもって食べようという気持ちをもつことができました。

館岩中学校



力の限り走りきる

10月16日 ゴーマン杯

3年ぶりに開催された「ゴーマン杯」。館岩中学校では校内マラソン大会を兼ねており、全校生徒が参加しました。3kmの道のりを友人と競いながら、あるいは自分と戦いながら走る様子がありました。朝日に照らされ、煌めく紅葉が見ごろを迎えた館岩の地を駆け、ゴールした生徒の表情は達成感に満ちていました。

荒海中学校



魂のこもった熱いライブ！

10月19日 スクールコンサート実施

荒中文化祭第2弾と銘打って、弘済会主催の『健太康太スクールコンサート』が行われました。お二人の今までの人生や福島に対する熱い思いなどを歌とトークで伝えてくださいました。また、生徒の心に「何か一つでも残したい」という信念の元、向き合ってくださったおかげで、会場には一体感が生まれ、大いに盛り上がりました。

南会津中学校



10周年のキセキ

10月15日 校内文化祭

秋晴れの中、統合10周年の記念となる第10回清稜祭が開催されました。生徒会や学年の演目とスライド、展示・掲示などの発表で10年を振り返ることができました。テーマの「キセキ」には、10年間本校がたどってきた「軌跡」と、互いに出会った「奇跡」という意味が懸けられています。観覧者とも一体となって最高の行事となりました。

田島中学校



声を合わせて 心を合わせて

10月21日 校内合唱コンクール

今年度も、御蔵入交流館の文化ホールにて、校内合唱コンクールを行いました。

音楽の授業や学級の練習を生かし、どの学級も立派なハーモニーを響かせました。素敵な合唱曲に出会い、仲間と美しい音楽を創り上げる経験は、何にも代えがたいものです。皆で響かせた歌声を、いつまでも忘れずにいてほしいと思います。

田島高等学校



伝説の3日間。
すべての仲間に「ありがとう」

10月15～17日 第20回嶋山祭

「輝～かがやき～ Share moment Share Life～」をテーマに開催された田島高校最後の文化祭。一般公開日の16日は天候にも恵まれ、多くのお客様に会場していただきました。生徒たちが力を合わせて準備や練習に取り組んだ甲斐あって、クラス企画、ステージ発表、総合文化部の活動成果発表、図書委員会のスタンプラリーなど、大いに盛り上がりました。

南会津高等学校



華やかなバレエにふれる

9月28日 芸術鑑賞教室を開催

今年も長谷川ファミリーの皆様が来校され、芸術鑑賞教室が開かれました。今年はバレエダンサーの方も来校し、音楽に合わせた美しい舞踊が上演されました。また1年生はバレエ体験ということで、長谷川ファミリーの音楽に合わせてくるみ割り人形を披露しました。全校生と一緒に踊ったりしながら音楽を楽しむことができました。

図書館へ行こう！

10月分の新着本をご紹介します。下記以外にも多くの本がありますので、足を運んでみてください。

【一般図書】

- 100歳の幸せなひとり暮らし 鮫島 純子 著
- 奇跡を蒔くひと 五十嵐貴久 著
- 権力は嘘をつく スティーヴ・シャンキン 著
- たとえば、葡萄 大島真寿美 著
- 拝み屋怪談 花嫁の家 郷内 心瞳 著

【児童図書】

- いつまでいっしょ？ クリストファー・チェン 文
- おすしがふくをかいにきた 田中 達也 作
- モモンガのはいたつやさん もりのいたずらっこ
- ふくざわ ゆみこ 著

開館時間：午前10時～午後6時

本の検索や予約、貸出状況の確認

開館・休館日の確認はコチラから▶



【図書館からのオススメ】

2021年 第13回 矢祭もったいない図書館

手づくり絵本コンクール

一般の部 最優秀賞 受賞作品

「やまのれい坊～

れいじろうさんからきいた

思い出たからばこ～」

かもん ちづる さく



南郷地域の「月田農園」月田禮次郎さんの子どもの頃の暮らしや遊びについて、作者が禮次郎さんご本人から、10年間にわたって少しずつ聞いた話を約1年半かけてまとめ上げ、作られた手づくり絵本です。

のどかな雰囲気絵のタッチが、南会津の山のくらしや静かさを伝えていて、本の見返しにヒメサユリやイワナ、ウグイなどの絵が描かれているところにも、作者の細部へのやさしいこだわりを感じる絵本です。ぜひごらんください。

【問合せ】 南会津町図書館 電話 0241-62-5522

すまいるだより

vol.

51

「子育て中の親子に やさしいまなざしを」

ま まだまだ見慣れているとは言
い難いものですが、皆さん

は胸につけられたオレンジ色のリ
ボンを見たことがありますか？オ
レンジリボンは、子ども虐待防止
のシンボルマークです。

毎 年11月は児童虐待防止推進
月間。今年は静岡県の中学

生が作成した標語【もしかして？
ためらわないで！189（いちは
やく）が児童虐待防止を訴える
様々な媒体に使用されています。

1 89とは、通話料無料で児
童相談所につながる虐待対
応ダイヤルです。児童虐待かも
と思うことがあった時、町民の皆
さんにとっても頼れる番号です。
児童虐待の対応は、ご家族とお子
さんを引き離すだけではありません
。子育てに困っているご家庭と
一緒に専門家がどうすればいいか
考えてくれる機会もあります。



あ なたがしていることは虐待
です。と伝えることが気づ
きにつながることもあります。特
に、虐待としつけが分からなく
なっている状況では重要です。法
律で明確に示されたように、保護
者が子どものためとを考えていて
も、過剰な教育や厳しいしつけに
よって子どもの心身の発達に影響
が出ている場合は、あくまで子ど
もの側に立った判断が必要です。

そ の一方、我が子に思わず手
をあげてしまう方の多く

が、子育てに苦悩し解決策が見つ
からない中で頑張り続けているこ
とを忘れてはなりません。

日 本は「child abuse—チャイ
ルド・アビューズ」を「児
童虐待」と訳しました。手探りで
子育てしながら、孤立してしまっ
た結果、不適切な行動をした保護
者さんのことを想うと、すべてを
この「虐待」という言葉でくくっ
てしまうことに戸惑いを覚えるこ
とがあります。

チ ャイルド・アビューズは、
子どもの濫用（大人が子ど
もを力や地位で悪用してしまうこ
と）と訳せるので、残忍な意味を
持つ虐待という言葉には当てはま
らない、どうしようもない状況で
取ってしまった行動が反映されて
いないように感じることがあるの
です。虐待と断定されたことで、
一生懸命子育てしてきた日頃の努
力をすべて否定されたと感じる保
護者さんがいるかもしれません。
子育ての迷いや困りごとについて
「ひとつひとつを一緒に解決しま
しょう」という気持ちで、周囲の
人たちは接することが大切ではな
いでしょうか。

子 育てには喜びだけでなく、
切なさや苦しきもあるとい

うことを周りが分かってくれた
ら、もつと楽に子育てに向き合え
る保護者さんがいます。子育ては
予想しないことの連続。言い換え
れば、保護者にとって、時に怖く
なってしまふことや、ひどい疲れ
を感じることも起こります。

そ んな状況に置かれた親子に
とって、ご近所や外出先で
出会ったやさしいまなざしが救い
になることもあります。赤ちゃん
に微笑みかけたり、階段で困っ
ている親子を見かけたらベビーカー
の持ち運びを手伝ったり、そんな
些細な皆さんの行動が、子育て中
の親子の心の支えになります。日
頃からお付き合いがあるなどご存
じの親子で、気になる方がいる場
合は、声をかけるなどしてみても
ください。お互いに育児の悩みを話
せたり、子どもを一緒に遊ばせた
りできる相手がいれば、心が少し
穏やかになるかもしれません。も
し、声かけが難しい場合は、無理
せず公的な機関にお知らせくださ
い。もちろん、私たち「えがお」
もその機関の一つです。この町で
生活されている大切なお子さん・
保護者さんの生活を守るお手伝い
ができるよう、ご連絡をお待ちし
ています。

11・12月の 日曜当番医



日程	病院名	電話番号
11月13日	高橋医院	0241-62-0040
11月20日	芳賀医院（下郷町）	0241-67-2128
11月27日	馬場医院	0241-62-0141
12月4日	なかやクリニック	0241-73-2036
12月11日	伊南小野木クリニック	0241-76-7780
12月18日	館岩愛輝診療所	0241-78-8688
12月25日	耳鼻咽喉科あべクリニック	0241-62-8733

※午前中のみ診察となります。ご注意ください。

■ えがおスタッフからのおすすめ

①子ども虐待防止 オレンジリボン運動

ホームページはコチラ▶



②#もしかして（全2巻セット）

NHK「#もしかして…」

編：制作班 絵：飯田千里 監修：奥山真紀子
子どもにSOSを出していいことを優しく説明する絵本です



【すまいるだよりに関する問合せ】

子育て世代包括支援センター「えがお」
（健康福祉課 子育て支援係内）

電話 0241-62-6170

メールでの相談はコチラ▶

egao@minamiaizu.org



栄養士監修コラム

今月の健康レシピ



今月の野菜 きのこ

きのこは、1年中出回り、低エネルギーで栄養価が高く、健康維持に必要な栄養素や成分を多く含む食材です。いろいろな種類のきのこを毎日摂取することで健康を維持しましょう！

【きのこが多く含む栄養素】

- ◆β-グルカン：免疫力を上げる効果
- ◆ビタミンD：カルシウムの吸収を助ける働き

作り方

- ① 鮭は2等分にして塩・こしょうを振り、パン粉をまぶし半量の油を熱したフライパンで片面ずつ焼いて中まで火を通す
- ② 玉ねぎは薄切りにし、椎茸は石づきを除いて4等分に、しめじは小房に分ける。ブロッコリーも小房に分け、電子レンジで1分加熱し水さらしをして水気をきっておく
- ③ フライパンに残りの油を熱し、玉ねぎをしんなりするまで炒め、椎茸としめじを加え、油が回ったら塩・こしょうで味を調える
- ④ ③牛乳を加え混ぜ、煮立ったらチーズとブロッコリーを加えてサッと炒め、皿に盛りつけた鮭にかければ完成

鮭ときこの ミルクチーズかけ



栄養価(1人分)

エネルギー	267kcal
たんぱく質	26.3g
脂質	14.6g
炭水化物	8.2g
塩分相当量	1.1g

材料(2人分)

生鮭	160g	しめじ	60g
塩・黒こしょう	各少々	ブロッコリー	50g
パン粉	20g	牛乳	100cc
玉ねぎ	50g	とろけるチーズ	20g
生椎茸	2個	キャノーラ油	大さじ1

歴史シリーズ

伊勢道中記

第18話



【写真⑤】

熊野古道の峠道で
の様子が描かれてい
ます。



奥会津博物館では、
11月27日まで伊勢
参宮展を開催中！

伊勢参宮を果たした一行は、
旅の33日目に当たる3月17日、
熊野三山(和歌山県)を目指し出
発しました。一行は伊勢妙見町
から宮川を舟で渡り田丸(三重
県度会郡玉城町)に着きました。
そこから熊野古道に入り、伊勢
西国三十三観音第九番札所の柳
原観音を参詣し、この日は栢原
(三重県多気郡大台町)に泊まり

ました。翌18日の道中記には、
「春雨や、わら(藁)打つ音も、右
左」と記されています。春雨が
屋根にあたり、方々から聞こえ
てくる様子を想像させます。一
行は三瀬村(三重県度会郡大紀町)
から三瀬坂峠を越え野尻(三重県
度会郡大紀町)の橋本屋に泊まり
ました。翌19日は、午前6時に
伊勢神宮に拝礼し陽光が降り注

ぐ中、道を急ぎました。道中記
には、「のどかさや、足にからま
る、小蝶かな」や「指さして躑躅
見えけり、二人連れ」とあり、
熊野古道の春の一コマを詠んで
います。この日、一行は古元村
(三重県北牟婁郡紀北町付近に
所在か)に泊まりました。

文芸ぐよみ

おくやま吟社(田島地域)

秋の香を満艦飾に道の駅
木の実落つひと日無心の山歩き
壁覆う夕日に映えし蔦紅葉

星 昂明
五十嵐孤庵
星 柳山

伊南銀杏俳句会(伊南地域)

障子貼る破りし子等は皆遠く
影長し暮れの早さよ九月果つ
人の名のすぐ出ぬ 齡秋桜

岡本りつ子
馬場 良
馬場 忠子

南郷俳句会(南郷地域)

小春日や畑いそがしお茶の友
校庭のコスモス遠き日の子等よ
金婚の賞状重し 鰯雲

酒井 栄子
平野恵美子
渡部 華子

鳴山短歌会

いつも笑み百日草のような友
今日は二人でユーモア交わす
玄関に「何とかして」とキユウリあり
半日かけて佃煮作る
「青春は密」のスピーチ花添える

梅宮トキ子(今生)
梅宮 直子(今生)

仙台育英の初優勝に

大竹 幸一(下塩江)

渡部町長の公務百景 (No.06)

※町長の公務を報告するコーナーです。



10月	会議・行事名
1	南会津の秋を味わう会、只見線全線運転再開記念式典
2	第45回南会津町伊南武道館少年剣道大会
3	3団体福島県要望
4	金婚夫婦表彰式 (西部地域)、田島地域区長会の懇談会
5	金婚夫婦表彰式 (田島地域)、湯田賢太郎氏来庁
9	南会津町消防団秋季非常招集訓練
12	会津縦貫道整備促進期成同盟会県要望
13	那須塩原市長表敬訪問

17	町有施設等利用に関する協定締結式 (船橋高等学校)
18	R352道路同盟会中央要望
19	第5回南会津地方広域市町村圏組合管理者会 東北電力(株)田島電力センター所長来庁、当初予算編成会議
20	臨時議会
21	八十里越現地視察
22	令和5年度職員採用候補者 (高卒程度) 第2次試験
23	南会津町消防団検閲式
24	農業振興地域整備促進協議会
25	ようこそ町長室へ、令和4年度会津夏まつり実行委員会
27	県道黒磯田島線整備促進期成同盟会栃木県要望
31	令和4年度県立病院事業経営評価委員会

今月号の目次

P 2 : 特集

広報みなみあいづ 創刊200号

P 4 : 役場からのお知らせ

南会津町人事行政運営の状況 など(4件)

P 9 : 暮らしの情報

うちのSDGsを募集します など(6件)

P 10 : まちの話題

男女共同参画コーナー など(27件)

P 18 : フォトコーナー

秋の運動会

P 20 : 学び舎スケッチ

町内各学校の日常をご紹介します、図書館へ行こう!

P 24 : 健康通信

すまいるだより、日曜当番医、健康レシピ

P 26 : 文芸・戸籍など

伊勢道中記、文芸ごよみ、渡部町長の公務百景、
戸籍の窓口、今月号の目次、編集後記

P 28 : Only One

中田雄太さん、今月号の表紙、11月の納税ごよみ

編集後記

- ◆今までの広報紙を読み返すと、知り合いが表紙を飾っていたり、先輩方の編集後記に思わず笑みがこぼれたり。私自身も県中体連優勝時に載せていただいたことが思い出深いです。
- ◆創刊号発行時10歳だった私も、第1子となる男の子が誕生。たくさんの人にお世話になり、お祝いのお言葉いただき、皆さんの優しさにふれました。改めて素晴らしいご縁に恵まれてきたのだと実感しました。わが子にもそんな素敵なお縁がある事を願って。

ご意見・ご要望はコチラまで

総合政策課 馬場貴大 kouhou@minamiaizu.org

戸籍の窓口 (9月26日~10月23日)

※上記期間の届け出のうち、承諾のあったものを掲載しています。

「戸籍の窓口」のコーナーは、
プライバシー保護のため削除します。

ご了承ください。

Only One



な 中 田 雄 太 さん (針 生)

健康づくりをサポートし
日常にいろどりを

からだ屋 琥凱
(facebookページ) ▶



2年前に愛知県から、妻の実家がある本町に移住した中田雄太さん。整体やもみほぐし、ボディマネジメントを行う「からだ屋 琥凱」を営んでいます。

「自然の中で子育てがしたい」そんな思いから移住を決意。整体師として10年以上勤めていた会社を退社し、独立しました。

前職での経験を活かして、キッズ整体や、アスリートへの施術も得意だと語る中田さんは、以前は、野球が大好きなアスリートでした。

しかし、大学2年生の時に故障を経験。そのケガが原因でプレイヤーとしての道を諦めることとなりました。「自分みたいなプレイヤーを減らしたい。ケガや体の不調で何かを諦めてほしくない。」その思いが原動力になっているそうで、産後の骨盤矯正や、ダイエットと自律神経のバランスを整えるサポートも行っているとのこと。

自分にできることで、誰かの健康づくりをサポートしたいと、意欲を燃やす中田さんの姿がありました。

■ 今月号の表紙



今回の表紙は田島高校1年生にご協力いただきました。創刊号が発行されたその年に生まれた世代で、これからの世代を担う彼らの瞳は真すぐに、未来を見据えていました。

■ 11月の納税こよみ

町県民税	(-)
固定資産税	(-)
国民健康保険税	(第5期)
介護保険料	(第5期)
後期高齢者医療保険料	(第4期)
国民年金保険料	(10月分)
納期限	11月30日(水)
休日納税相談	11月27日(日)
	8:30~12:30(本庁のみ開催)

町公式HP



ふるさと納税



南会津町の人口

世帯数 6,420世帯 (-3) 総人口 14,207人 (-24) 男 7,017人 (-4) 女 7,190人 (-20)

※ 令和4年11月1日現在 () 内は前月比